

第37回田原市男女共同参画推進懇話会 議事録要旨

1 日時	令和元年12月9日(月)午後3時30分～5時30分
2 場所	田原市役所南庁舎4階 政策会議室
3 出席者	別紙「出席者名簿」のとおり
4 議事録署名者	川合利法、上村ひさ
5 会議事項	1 会長あいさつ 2 報告事項 (1) 各委員の取組状況・意見 (2) 第12回男女共同参画フェスティバル開催報告 (3) たはら男女共同参画ニュース「Walk Together」 3 議題 (1) 第13回男女共同参画フェスティバルについて (2) 令和2年度男女共同参画推進施策について 4 その他

会議内容要旨

事務局：会議資料の確認

1 あいさつ

○会長・オブザーバーよりあいさつ

2 報告事項

(1) 各委員の取組状況・意見

○各委員：資料1について説明

(2) 第12回男女共同参画フェスティバル開催報告

○中神委員：資料2-1、2-2、2-3、2-4について説明

《説明の要旨》

来場者アンケート結果

- ・市民劇団について、アンケートでは「フェスティバルのテーマに合っている。」「田原市の未来について考えさせられた」という意見が見られ、演劇を通じてフェスティバルの趣旨を来場者に理解してもらうことができたと思う。
- ・「田原市男女共同参画推進プランを知っているか」という質問に対して、「内容を知らない・存在を知らない」と回答した割合が半数を超えた。なお、「ジェンダーバイアスを知っているか」の質問においても、「知らない」と回答した割合が4割であった。どちらも広報しているが、認知度が低いことが課題であると思う。

出展者アンケート結果

- ・「フェスティバルの目的も明確でない」という意見にみられるように、確かに懇話会のテーマ

と出展者による出展内容の関連性は高くない。また「マンネリ感がある」との指摘に対して、今後フェスティバルに工夫を加える等、何か対策を講じる必要があると考える。

- ・「参加している団体同士の交流を重視するのか、一般市民の参加を期待するのか、両方なのか検討してもよい」という意見には、フェスティバルを発展させる大きなヒントがあると思う。

懇話会委員意見等

- ・先日開催された「しみんのひろば」では人がたくさんいるのを見たが、人集めのために「しみんのひろば」との合同開催となると、フェスティバルが懇話会の目指すものとかけ離れてしまう可能性があるのでは。
- ・市民劇団はテーマも良いため、伝わる力があると思う。公演回数については、一回公演にし、二回目の公演時間に懇話会からの講演等を入れたら、フェスティバルを変えるきっかけになると思う。

○事務局：上記資料について補足説明

《説明の要旨》

- ・市長と会長あいさつを去年と同じタイミングでやってしまったため、プログラム編成を見直したい。
- ・空調に関する意見がみられるが、施設の老朽化も進んでいるため、ご了承いただきたい。
- ・来年度は懇話会委員と劇団員の交流会を行い、演劇のテーマに委員皆さんの意見が取り入れられたらと思う。
- ・マンネリ化からの脱却や来場者の増加を目指すにあたり、出展者の方にも今までにない工夫をしてもらえないか提案をしたい。
- ・フェスティバルの意義を図るために、男女共同参画の啓発が目的である同フェスティバルを通じて、男女共同参画に関して関心・知識を深めることができたかアンケートで聞いてもいいと思う。

(3) たはら男女共同参画ニュース「Walk Together」

○事務局：資料3について説明

《委員からの質疑・意見》

- ・田原市男女共同参画プランに基づいて田原市で活躍している女性に関して平易な言葉で取り上げるのはどうか。また、Walk Together を年に2回特集してもいいと思う。

3 議題

1. 第13回男女共同参画フェスティバルについて

○事務局：資料4について説明

《委員等からの質疑・意見》

- ・演劇後に劇団員と演劇の感想を共有する時間があるといいと思う。
- ・感想をシェアするのであれば、演劇直後に共有する時間を設けるべき。
- ・エコフェスタの客層は子どもが多いため、子どもをターゲットにした取組ができるよう進めていきたい。取組の内容についてはまた事務局からも提案させてもらおう。(事務局)
- ・子どもの参加が増加すると見込めることから、図書館と連携し、LGBTsに関する絵本等の特集を組んでもらえるといい。

決定事項

- エコフェスタと同日開催とする。
- 懇話会委員全員をフェスティバル運営部会とする。
- 3月末に次回の懇話会を開催する。
- 3月までに演劇の内容案を考え、脚本家に案を提出する。
- 演劇公演の回数と劇団員との交流会について、3月末には各委員が方向性を決め、劇団員の意見と調整する。

2. 令和2年度男女共同参画推進施策について

- 事務局：資料5について説明

4 その他

東三にじの会自治体調査報告

〈説明の要旨〉

- ・新城市の障がい者雇用率が高い理由は、障がい者を雇用するNPOがあるため。
- ・東三河5市と東栄町で、がん検診が無料なのは田原市のみである。また、東三河5市と東栄町の中で行政職の女性管理職が最も高いのは田原市。
- ・新城市の女性議会で混合名簿についての質問がされた。教育長は「男女別で国からの統計がくるため、今のところ別々の名簿にしている。今後推進していきたい。」と回答した。
- ・新城市の女性議会は市長の提案でできたもの。通常の議会と比べると弱者や少数者の視点に立った質問がされていたため、非常に意義のあるものだと感じた。

午後5時30分閉会